

2006年度西地区部会研究会第1回運営委員会議事録

日時：2005年10月28日（金）14：30～16：10

会場：近畿大学 図書館2階 第2演習室

出席：久留米大学（委員長校・部会長校）	課長	熊谷	まゆみ
	係長	二又	紅美子
神戸女子大学（阪神地区研究会幹事校）	課長	平井	陽子
大阪国際大学（阪神地区理事校）	課長代理	吉岡	肖治
	係長	尾崎	茂夫
日本福祉大学（前年度当番校）	課長	岡崎	佳子
近畿大（当番校）	館長	櫻井	齊
	課長代理	津灘	直和
	課長補佐	岡	友美子
	主任	矢谷	和信

5校 10名

議事：2006年度西地区部会研究会の運営について

1. 開催日時・会場について

開催日時および会場について、次のとおりとした。

日時：2006年 10月 14日（土） 10：00 -

会場：近畿大学 19号館（予定）

2. メインテーマについて

研究会当番校から提案されたテーマ（案）・主旨について協議し、テーマについて承認した。主旨説明、事例については、研究発表を出しやすくするため数多く細かく事例を出した方が良いので、事例があれば当番校にメール等で連絡する。募集依頼の際にテーマ・事例に拘らなくても発表可能である旨の文章を付ける。

メインテーマ：「大学図書館の新しい可能性を探る」

主旨：これまで図書館は、利用者サービスの向上、開館時間の延長、図書館の一般開放など、さまざまな取り組みが行われてきた。2007年に大学全入時代を迎えるなか、資料費の高騰、専任職員の削減など大学図書館を取り巻く環境は、ますます厳しいものになっている。そのなかで、新たな可能性を摸索する取り組みを考える。

テーマに沿った研究報告の事例

- ・ 電子図書館の可能性
- ・ 図書館サービスの可能性
- ・ 図書館協力の可能性（国公立大学図書館や公共図書館との連携）
- ・ 大学図書館における情報リテラシ - 教育
- ・ オリエンテーション

3. 研究会の構成・時間配分について

研究会の構成・時間配分について、概ね次のとおりとした。研究発表の応募件数を待って詳細を決定する。

開会・挨拶	10:00～
講演(1題)	10:20～
昼食・見学	11:30～
研究発表(3～4件)	13:00～
閉会	16:30(or 17:00)頃

* 研究発表は質疑応答をいれて50分間とする。

4. 講演者の人選について

近畿大学でナポレオンのエジプト誌をデジタル化したので、エジプト学が専門の先生に講演を依頼する予定。

- (1) 講師依頼 当番校より。
- (2) 講師謝礼について
原則として部会当番校交付金でまかなう(不足する場合は、部会長校が部会活動費から支出)。
- (3) 会報への掲載
講演依頼時には、予め了解を得ておく。テープ起しを行い、講演者に確認。

5. 研究発表者の人選について

例年通り各地区理事校に推薦(できるだけ各地区より1名の発表者)をお願いすることとした。

- (1) 各地区協議会への依頼について
 - 1) 人 選 の 対 象 :
 - ・ 5 地区協議会理事校に推薦をお願いする。
 - ・ 1 件を複数の者(学内者、他大学関係者等との共同)で担当することは差し支えない。他地区、協会以外の者との共同も差し支えない。
 - 2) 推 薦 依 頼 : 部会長校から各地区協議会理事校に対して正式に研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。
 - 3) 研 究 発 表 件 数 : 最終的には、研究発表者3～4件の決定を行う。
 - 4) 人 選 締 切 日 : 2006年1月13日(金)
 - 5) 研究発表推薦者が少ない場合は、運営委員校で対策を検討する。
- (2) 会報原稿執筆について
 - ・ 研究発表の内容は、会報に掲載する。
 - ・ 原稿依頼は研究会終了後、部会長校から文書で行う。
 - ・ 2003年度より一件1万円を原稿料・資料代として渡すこととなった。この経費は、部会長校が所管する部会活動費から支出する(研究会当日に処理)。

6. 参加費、業者展示ほか

- (1) 参加費
3,000 円を目安に今年度の執行状況ならびに参加費から支出される費目等について確認後、決定する。
研究発表者からは参加費を徴収しない。
- (2) 業者展示
実施しない。

7. 今後のスケジュール・作業について

以下の今後のスケジュールおよび作業について確認した。

- (1) 研究発表者の推薦依頼：部会長校
 - ・ 部会長校から各地区協議会理事校に対して正式に研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。研究発表者の推薦締め切り：2006年1月13日（金）
- (2) 開催要領（案）の作成
当番校が、講演ならびに推薦のあった研究発表をもとに開催要領（案）を作成し、運営委員校の確認を得る。
- (3) 2005年度西地区部会第3回役員会（2006年3月3日開催）
当番校の出席はないため、部会長校より開催要領（案）の説明と提案を行う。
開催要領（案）了承後、4月に部会長校から研究発表者に委嘱状、所属図書館長に派遣依頼状を送付する。
- (4) 2006年度西地区部会第1回役員会（総会前日2006年6月15日）
当番校より、開催要領（案）を提案し、承認を得る。
- (5) 2006年総会（2006年6月16日） 広島修道大学
当番校より、開催要領（案）を提案し、承認を得る。
運営委員会の確認事項は、総会までは原案として取り扱う。
- (6) 研究会開催通知発送：当番校
研究会開催通知は総会後に当番校より発送する。出欠席表（欠席校も提出）を付す。宛名シール（あるいは住所データ）は、部会長校より当番校に渡す。その時点の西地区部会加盟校（総会で承認予定の新規加盟校を含む）。
- (7) レジюмеほか
部会長校から、研究発表者のレジюме・研究申込書を当番校へ（8月）。当番校は研究会資料作成、発表に必要な機器等確認。
- (8) 研究会資料作成後、部会長校で変更等を確認の上、第2回役員会（研究会前日）の資料とする。
- (9) 第2回研究会運営委員会は開催しない。もし、問題があればメールで意見交換を行うこととなった。

以 上